

南あわじ市 平成 19 年度 事務事業評価シート 新規 継続
(管理 運営用)

I 基本事項

整理番号 976

事業名	広田梅林管理費		予算 科目	会計	一般会計・1
担当部課名	産業振興部	商工観光課		款	土木費・8款
電 話	0799 - 37 - 3012			項	都市計画費・5項
				目	公園費・3目
南あわじ市総合計画 施策体系	まちづくりの柱	職 食 づくり 夢あふれ 働く場を生み出すまちづくり			
	まちづくりの目標	行って楽しい交流・感動の舞台【観光・交流】			
	施策目標	市民自ら地域の魅力を知り、あらゆる方面からみんなで発信し、南あわじファンを増やす			

II Plan (計画、事業内容、事業背景)

施設 の 概 要	設置目的	対 象 (誰を・どのような状況の人を)	
		市民	
		意 図 (どのような状態になってもらいたいのか、事業を実施する「本来の目的」を記入) 広田梅林を核に、地域住民の憩いの場としてコミュニティづくりを促進する。	
	施設内容	(敷地面積、延床面積、構造、収容人数、駐車台数、付属施設など)	
		施設名称	広田梅林ふれあい公園
		所在地	南あわじ市広田広田1016-1
		設置年度	17 年度
		・敷地面積 ・樹 種 ・駐車台数 ・付属施設	約14,000㎡ 梅450本(旧梅林300本、新梅林150本)、桜50本 その他15種 約10台 管理棟、あずま屋、トイレ、清掃用備品倉庫
	稼動状況	(施設の利用状況、稼動状況)	
		梅が見ごろの2月～3月にかけては毎年多くの方が訪れている。 平成17年11月公園完成後は、散歩等に地域の方々が利用している。	
施設設置根拠法令等		都市公園法 南あわじ市都市公園条例、南あわじ市都市公園条例施行規則	
開館時間		午前 0 時 00 分 ~ 午後 0 時 00 分	
休館日		<input type="checkbox"/> 平日 <input type="checkbox"/> 曜日 <input type="checkbox"/> 土曜日 <input type="checkbox"/> 日曜日 <input type="checkbox"/> 祝祭日 (その他) なし	
運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託	
		委託団体	南あわじ市老人クラブ連合会緑支部
		委託内容	施設の清掃等の管理、施設内の植物の管理、除草作業(年3回)、観光客受入業務、梅まつりの実施

Ⅲ Do (管理状況、使用料、投入資源等)

		(委託業種、作業内容、設備・備品内容、修繕内容など)				
管理手法		<ul style="list-style-type: none"> 委託業種 施設維持管理 作業内容 施設の清掃等の管理、施設内の植物の管理、除草作業(年3回) 設備内容 管理棟、あずま屋、トイレ、倉庫 備品 チッパーシュレッダー、自走式動噴機 				
		施設管理従事職員 市職員 1 人	委託団体職員 1,050 人	合計 1,051 人		
		受益者負担について(料金体系、根拠法令など)				
使用料等		南あわじ市都市公園条例別表第2 (1) 公園施設を設ける場合 1㎡につき月額120円 (2) 公園を占有する場合 電柱類、水道管・下水道管・ガス管その他これらに類するもの ・第1種電柱 1本につき年額1,000円 ・公衆電話所 1箇所につき年額1,400円 など (3) 行商募金 1件につき日額120円 (4) 興業を行うこと 1㎡につき日額30円 (5) 競技会、展示会、博覧会等これらに類するもの 1㎡につき日額20円 (6) 公園施設を使用する場合 1㎡につき月額750円以内				
		減免措置(減免内容、根拠法令など)				
		都市公園法および南あわじ市都市公園条例第12条 市長は、都市公園法第5条2項、同法第6条第1項もしくは第3項、南あわじ市都市公園条例第3条第1項もしくは第3項の許可を受けた者の責めに帰することのできない理由によってこれらの許可に係る行為又はそれらの利用をすることができなくなった場合、その他市長が必要と認める場合においては、使用料を減免し、または免除することができる。				
資源配分 インプ ト			平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
		直接事業費 (千円)	2,181	2,193	2,229	2,245
		消耗品費等需用費	212	291	186	185
		建物損害保険料等役務費	22	5	6	6
		施設管理委託料	1,100	1,200	1,200	1,200
		用地借上賃借料	697	697	837	854
		下水道加入分担金・負担金	150			
		財 源 (千円)				
		国				
		県				
		使用料				
		その他				
		一般財源[A]	2,181	2,193	2,229	2,245
	人件費(正規職員)[B] (千円)	0	0	0	0	
	平均人件費(1日当り)	30.7	29.9	30.1	30.1	
	事業量1(事業に要した日数)					
	事業量2(事業に要した人数)					
	年間経費([一般財源]+[B])	2,181	2,193	2,229	2,245	
	経費に関する 補足説明	特になし				

IV Check (事業の自己評価・一次評価)

		単位	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
設置目的達成度	成果指標目標値	人	3,000	10,000	10,000	10,000
	成果指標実績値	人	3,000	10,000	10,000	
	目標達成度	%	100.0	100.0	100.0	-
	成果指標	入込客数	単位	人		
	指標算出の考え方	観光客動態調査 広田梅林入込客数				
(達成度の分析、問題点・課題などを記入。) ホームページ等電子媒体によるPR及び梅まつり時ののぼりなどの宣伝効果もあり、 昨年の3倍にも上る入込みがあった。 しかし、依然として見ごろのみの入込みである。引き続き、シーズン外の利用客を如何に増やせるかが課題である。						自己評価 (5点評価)
						5
効率性		単位	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
	年間経費	千円	2,181	2,193	2,229	2,245
	年間利用者数	人	3,000	10,000	10,000	
	利用者1人当りコスト	千円	0.7	0.2	0.2	-
	延床面積	m ²	14,000	14,000	14,000	14,000
	面積1m ² 当りコスト	千円	0.2	0.2	0.2	0.2
(施設の効率性・コストの分析、問題点・課題などを記入。) コストの削減を図る。						自己評価 (5点評価)
						3
必要性	行政関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 高	<input checked="" type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低		
	(公共が設置すべきか、市民ニーズはあるかなどを分析、問題点・課題などを記入。) 合併後の地域間の壁を早急に取り除くことが必要であり、当施設等を通じて市民の交流を深める必要がある。また、安全で気軽に利用できる公園が必要とされている。					
						4
総合評価	自己評価をふまえた現状分析					
	平成17年11月に広田梅林ふれあい公園がオープンし、平成18年度は予想を超えて多くの方々に訪れていただいた。 現状を維持し、さらに、地域コミュニティーの場所づくりに貢献した。					
						<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>評価グラフ</p> <p>達成度</p> <p>5 4 3 2 1 0</p> <p>必要性</p> <p>効率性</p> </div>

V Action&Plan (改善の内容及び次年度以降の計画)

	平成20年度にできる改善・改革	平成21年度以降にできる中期的な改善・改革
今後の方向性及び具体的な改善案	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 現状維持
	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し (下記の見直し内容にチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し (下記の見直し内容にチェック)
	<input type="checkbox"/> 人員配置の見直し <input checked="" type="checkbox"/> イベント等の見直し	<input type="checkbox"/> 人員配置の見直し <input checked="" type="checkbox"/> イベント等の見直し
	<input type="checkbox"/> 開館時間、休日等の見直し <input type="checkbox"/> 使用料の見直し	<input type="checkbox"/> 開館時間、休日等の見直し <input type="checkbox"/> 使用料の見直し
	<input type="checkbox"/> 指定管理者委託 <input type="checkbox"/> 民間譲渡	<input type="checkbox"/> 指定管理者委託 <input type="checkbox"/> 民間譲渡
	<input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input checked="" type="checkbox"/> その他
	地域の方々がイベントに当公園を利用していただくことで、コミュニティづくりの促進を図る。 また、梅シーズンには多くの観光客が訪れるため、観光PRおよび観光客へのもてなしを目的に「梅まつり」などの実施を老人会に委託する。	同左
見直しにより見直しの場合記入)	広田梅林が大幅に拡張され新しく整備されたため、多くの方がふれあいの場として利用できるようPRに努め、シーズンオフでも散策等市民憩いの場として利用価値を高めることで利用者数が増え、コミュニティづくりに繋がる。	同左
廃止・委託の影響 (現状維持の場合も記入)	仮に施設を廃止した場合に予測される影響(プラス面、マイナス面)	
	借地の地権者とは50年間の契約をしている。廃止するとなれば借地を原状回復する必要がある、税金の無駄遣いと批判されると考えられる。 廃止すれば、維持管理費が削減される。	
他の類似施設を持つ自治体の動向等	仮に外部委託した場合に予測される影響(プラス面、マイナス面)	
	清掃や草刈り、梅林等の維持管理を老人クラブ緑支部に委託している。昔から熱意をもって広田梅林の管理に携わっている老人クラブへ委託するのが適当と考えている。	